

記者会見

日時 令和6年10月3日(木)

午前11時から

場所 市役所庁舎前ひろば

1 紫式部の旅 開催概要について

大河ドラマ「光る君へ」では、越前の紙から生まれた源氏物語の執筆も進み、ドラマも佳境を迎えています。10月18日から20日に開催される越前国司行列を再現する「紫式部の旅」を開催にあたっては、これまでも行列参加者募集や、ツアーの募集などご紹介させていただきました。今回は、旅のフィナーレを飾る10月20日の越前市での行列についてご説明します。

10月18日の宇治上神社を出発し、20日午後に越前市役所庁舎前広場でゴールを迎えます。最終日は、総社大神宮から越前市役所庁舎前広場までを国司行列を再現します。

一般公募しておりませんでした、最終日の越前国司 藤原為時役は、先のパリオリンピックフェンシングエペ団体で銀メダルを獲得された見延和靖選手が務められることになりました。行列に引き続き、庁舎前広場の特設ステージで執り行われる「着任の儀」も参加いただきます。当日は、精悍な為時を務めていただけると確信しています。市民の皆様にもぜひご観覧いただきたく思います。見延選手からのコメントをご紹介します。

資料1 見延選手コメント紹介

2 自動運転バスの市民向け体験乗車会について

7月23日の記者会見にてお伝えしました「自動運転の実証実験」について、出発式と市民向けの体験乗車会について、詳細が決定しましたので、お知らせいたします。

出発式については、10月21日(月) 午前10時から、市役所庁舎前ひろばにて行います。

国土交通省や福井運輸支局などから来賓をお迎えし、出発式の後、試乗会を行います。運行区間は、前回の記者会見でもご説明しましたが、市役所を出発しハピラインふくい武生駅のロータリーを回り、総社大神宮まで直進、左折し、まちづくり武生(株)の交差点を左折し、さらに左折して蔵の辻を通り、市役所まで帰ってくる約1.2kmのルートとなります。

来賓の試乗会のあとは、報道関係者にも試乗いただく時間を設けますので、ぜひ体験いただきたいと思います。

現在、自動運転バスが到着していますが、今後、自動運転バスのシステムにルート情報や安全対策情報を設定し、車両の調整を行う作業を行います。

また、バスのラッピングについても、10月15日以降、本市仕様に変更する作業を行い、10月17日には、公安委員会による公道検査を行って10月21日からの実証運行となります。

市民向け体験乗車会

市民向け体験乗車会については、10月22日から26日までの5日間に行います。

この機会に、多くの市民に自動運転を体験いただき、ご意見やご感想をいただく中で、実証実験の課題整理を行い、次のステップに進んでいきたいと考えています。

【会見後、市役所敷地内乗車体験】